

地域おこし協力隊活動報告書

活動団体	商工観光課
役職	観光交流係
氏名	岩崎泰依
着任日	平成 30 年 10 月 1 日

活動月	令和 2 年 4 月（着任 1 年 7 ヶ月）
主な活動	1. イベント企画・運営 2. 知覧武家屋敷コットンファーム管理

1. 知覧武家屋敷コットンファームの活動

気候も夏のような陽射しになり、まだまだ先だと思っていた種まきの時期を迎えました。去年は畑に直播した分が根切り虫にやられてしまったので、今年はポットに種を蒔きあとで植え替えることにしました。この時期は一度綺麗に草払いを終えたと思っても数日後には元通り草ボーボーになってしまい驚きます。気温も高くなりまたこの草払いと暑さの戦いの日々がやってくるなという感じで気合が入ります。3月から4月にかけて綿の種を郵送と手渡しで配布させて頂きました。その後ご反響を頂きこのような人の行き来がなかなか出来ない状況下でも新しい繋がりが出来たり、しばらくぶりの方にも気軽にお互いの近況報告が出来たりしました。またありがたい事に糸紡ぎのワークショップにも参加したいとお声も頂いていますので、状況が落ち着き次第すぐにお声掛けできるように教材やサンプル作り、内容の構成、自分自身の技術向上のための研修など今のうちに準備をしているところです。



2.その他の活動

武家屋敷の活用

今月はお茶のモニターツアーの武家屋敷のセッティングをお手伝いさせていただきました。新茶のかぶせ作業→新茶を使ったメニューの昼食→武家屋敷でお茶の入れ方体験というコースです。

武家屋敷での体験には普段は入れない西郷邸の室内を活用し、国の名勝に指定されたお庭を眺めるなどの趣向を凝らしてみました。企画をしたお茶農家さんとお茶の入れ方教室を担当される日本茶インストラクターさんとも何度も打ち合わせをしてこの日を迎えました。

私としてのこだわった点はやはり武家屋敷での特別な体験という点で、雰囲気を活かしたしつらえ設えにこだわりました。またこのような企画があればどんどん受け入れをしてみたいと思いますし、自分からもアプローチをしていきたいと思います。

また、武家屋敷の裏にある竹林ロードでタケノコ掘りを初めてしました。コツをつかむまでは大変でしたが、慣れてからはだんだんと楽しくなりたくさん収穫することができ、自分でとったタケノコは家でロケットストーブを使って炊きました。私は武家屋敷近くの町の中に住んでいますがこのように季節ごとに自然の恵みを利用したいろいろな事が身の回りで体験できる環境にあります。

今はあまり遠出も出来ないのので散歩に出ることが多くなりましたが、虫が見られる日常の素敵な景色がたくさんあることに改めて気づかされます。今後はグリーンツーリズムを通じて修学旅行生の受け入れをしてみたいと思っており準備を進めているところです。

武家屋敷ヨガ 5月もお休みします

毎月第4日曜日に開催しておりました知覧武家屋敷朝ヨガですが5月24日予定分を新型コロナウイルス感染症対策のためお休みします。またいつでも万全の態勢で再開できるよう準備をしております。

